

いとど

友だちと一緒に

わくわく、ドキドキの

学校生活 スタート



目次

- p.02 小・中学校入学式
- p.03~04 まちのわだい
- p.05 ウォーキング大会
- p.06~07 平成30年度 当初予算
- p.08 施政方針
- p.14~16 くらしの情報館
- p.18~19 糸田アラカルト
- p.20 糸田祇園山笠フォトコンテスト



3月30日・4月2日 先生たちとの出会いと別れ

4月に着任した先生と、3月で学校を離ることになった先生をお知らせします(敬称略)。

【小学校着任者】江頭 義幸(伊方小から)、樋口 恵子(真崎小から)、佐藤 綾(市場小から)、平野 将史(採用)、古賀 翔太(採用)

【中学校着任者】久富 靖剛(川崎中から)、山中 江利子(添田中から)、坂本 三男(再任用)、谷川 佑太(採用)、中武 優香(採用)

【小学校離任者】平中 肇祐(伊方小へ)、大里 真理子(真崎小へ)、下澤 春香(市場小へ)

【中学校離任者】柴田 徹(福智町教育委員会へ)、坂本 三男(定年退職)、太郎丸 嘉孝(鷹峰中へ)、井上 誠(鷹峰中へ)、白石 由美子(定年退職)



3月
20日

子どもたちの交通安全のために ● 黄色い帽子贈呈 ●

3月20日に下田川ライオンズクラブから小学校に黄色い帽子が贈呈されました。ライオンズクラブの田中憲一会長は「子どもたちの交通安全に役立ててほしい」と話し、新1年生73人分の黄色い帽子を贈呈。入学式で児童代表2人がお披露目しました。この帽子は子どもたちが登下校のときに着用し、交通安全に役立てていきます。

4月
1日

● 糸田町多目的施設いとよーきた落成式 ●

糸田ふれあい市販売所の跡地に糸田町多目的施設が完成し、4月1日に落成式がおこなわれました。

この施設は、地方創生拠点整備交付金を活用し、一億総躍社会の実現を目指す目的で建設され、地域での多世代交流の場としても期待出来るものです。

木造平屋建てで、様々なイベントがおこなえる「多目的室」や「多目的デッキ」、「センター・テラス」などがあり、ふれあい市の区画では今後、弁当などの販売をおこなう予定です。落成式には、武田良太衆議院議員をはじめ50人近い来賓が出席。佐々木淳町長は「この施設で多世代が交流し、様々な意見が交わされることで、ますます「ミニユーティ活動が盛んになることを期待したい」と挨拶しました。

4月1日 多世代交流の場として



4月10日に中学校入学式がおこなわれました。今年は、新たに72人の新1年生が中学校生活をスタートさせました。少し緊張した表情を浮かべていましたが式が始まると来賓や先生などの話を真剣に聞き入っていました。縄田哲也校長は「主体的におこなう力・責任ある行動をおこなう力・仲間と仲良くする力の3つの力を中学校生活で養つて欲しい」と述べました。この日集まつた保護者など約200人に見守られながら、将来が決まる重要な3年間が始幕を開けました。

4/10 中学校

真新しい制服に身を包み
新たな学校生活スタート



4月11日に小学校入学式がおこなわれ、新1年生73人が高上克也校長と「大きな声で挨拶をすること・一生懸命に勉強すること」を約束して、これから始まる学校生活に胸を膨らませました。始めは緊張した様子の1年生でしたが、6年生83人による入学を歓迎する校歌齊唱やリコーダー演奏が披露されると少しずつ笑顔に。来賓や先生の挨拶にも大きな声で元気に返事をしていました。

4/11 小学校

思いっきり遊び、思いっきり学ぶ元気な糸田っ子に

みんなで楽しく歩こう!! 参加無料 ウォーキング大会

日^にち 6月17日(日) スタート 役場前 ゴール 保健センター 約5.7km



申込み締切

6月11日(月)

参 加 者
募 集 中

当日スケジュール

- 午前9時～ 役場前で受付
- 午前9時30分 開会式
開会式終了後スタート
「道の駅いとだ」くじ引き
「たぎり公園」宝さがし(中学生以下)
- 正午頃 ゴール(保健センター)
- ※終了後は「おいしいカレーライス」を堪能

申込み方法

下記施設で配布するチラシに必要事項を記入し持参するか、電話で申込みください。

保健センター
電話49-9020
教務課 社会教育係
電話26-0038

地元物産が
当たる
くじ引き

6月17日は
道の駅いとだ
おじゅごんち市開催



雨天決行、台風など状況により中止になります。雨天時の問合せ 役場 電話26-1235

主催：糸田町／糸田町教育委員会
後援：糸田町社会体育振興協会／糸田町食生活改善推進会／糸田町スポーツ推進員協議会

協賛：株式会社いとだ（道の駅いとだ）

2月 10日～3月 11日 絵画で嬉しい報告

●第26回田川の子どもたちによる絵画展●



ながそえ さきと
金賞の長副 咲翔くん

はるもと い さ み
銀賞の春本 唯佐己くん

3月 31日 最長飛距離を目指して

●第23回ペットボトルロケット大会●

3月31日に町民グラウンドでペットボトルロケット大会がおこなわれました。ロケットは、当日文化会館で教わりながら自分たちで作ったものを使用。



発射チャンスは1人3回で、送入する水の量や発射角度など工夫を凝らしながら最長飛距離を目指しました。今年は33人が参加し、100m超えが12人と、とても白熱した大会になりました。

結果は次の通りです(敬称略)。

- ◆1位 …… 内 丸 陽生奈(小4) 119.5m
- ◆2位 …… 山 下 哲 将(5歳) 112.7m
- ◆3位 …… 白 銀 優 志(小6) 105.5m
- ◆4位 …… 中 山 心 来(小1) 104.6m
- ◆5位 …… 佐 藤 葦 椿(中1) 104.4m

3月 22日 修了おめでとう!

●平成29年度子育て支援室修了式●

3月22日に子育て支援室で平成29年度修了式がおこなわれ、106人が参加しました。

今年の4月から保育園や幼稚園に入園する親子は、胸にコサージュをつけて華やかに入场。

参加者全員には、毎月の製作物などを綴った作品集と修了証書が授与されました。旅立ちの歌の合唱や、お別れの挨拶では感動で涙する場面もあり、全員でこの1年の成長を喜び合いました。



3月 10日 「学び」の大切を再確認

●くらしの大学講座閉講式●

3月10日にくらしの大学講座(受講生57人、聴講生3人)閉講式が町民会館でおこなわれ全講座を皆勤した14人に對し、佐々木淳町長から修了証書が授与されました。



記念講演では、介護予防で日本を元気にする会の光岡真里氏が「地域みんなで認知症予防」をテーマにタブレットを使い、分かりやすく説明しました。

「座るより立つ」「階段をのぼる」「座つたら足を閉じて下腹に力を入れる」など、日常生活で小さなエネルギーを燃やす努力を惜しまないで欲しいと熱弁。とても役に立つ時間を過ごしました。

3月 24日 それぞれの知恵と才能を活用した町づくり

●人材バンク講座閉講式●

3月24日に人材バンク講座閉講式(受講生456人)が町民会館でおこなわれました。本年度は皆勤賞で89人が表彰され、福澤秀昭教育長が友人・仲間と充実した時間を過ごした姿勢に対し、労いの言葉を述べました。

式の中でおこなわれたコンサートでは、本町出身のヴァイオリニスト廣末真也氏とピアニスト藤田道久氏を迎えて、トークを交えたクラシックからチャルダッシュまでの素敵な演奏を受講生たちは堪能。



さらに式の後半では童謡メドレー5曲を参加者全員で合唱し、とても和やかな閉講式となりました。

平成30年度 糸田町の予算

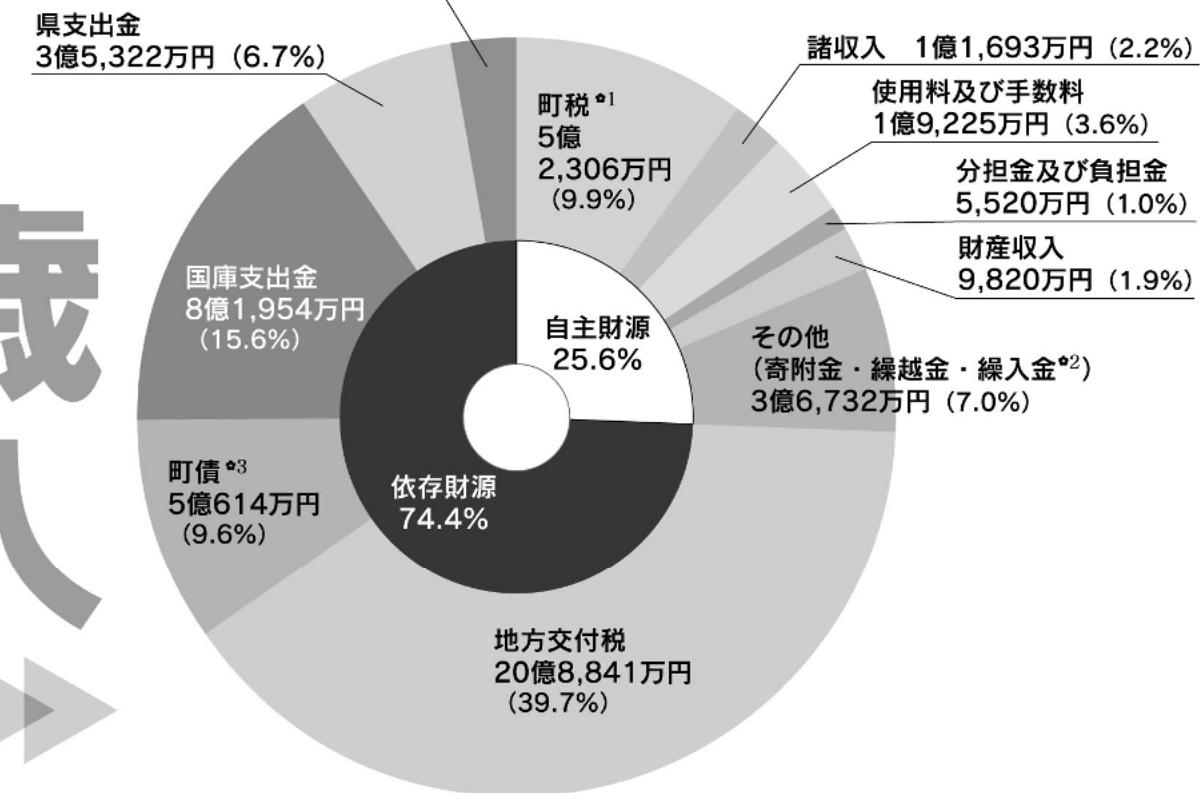
一般会計

52億6,546万円

問合せ／総務課 電話26-1232

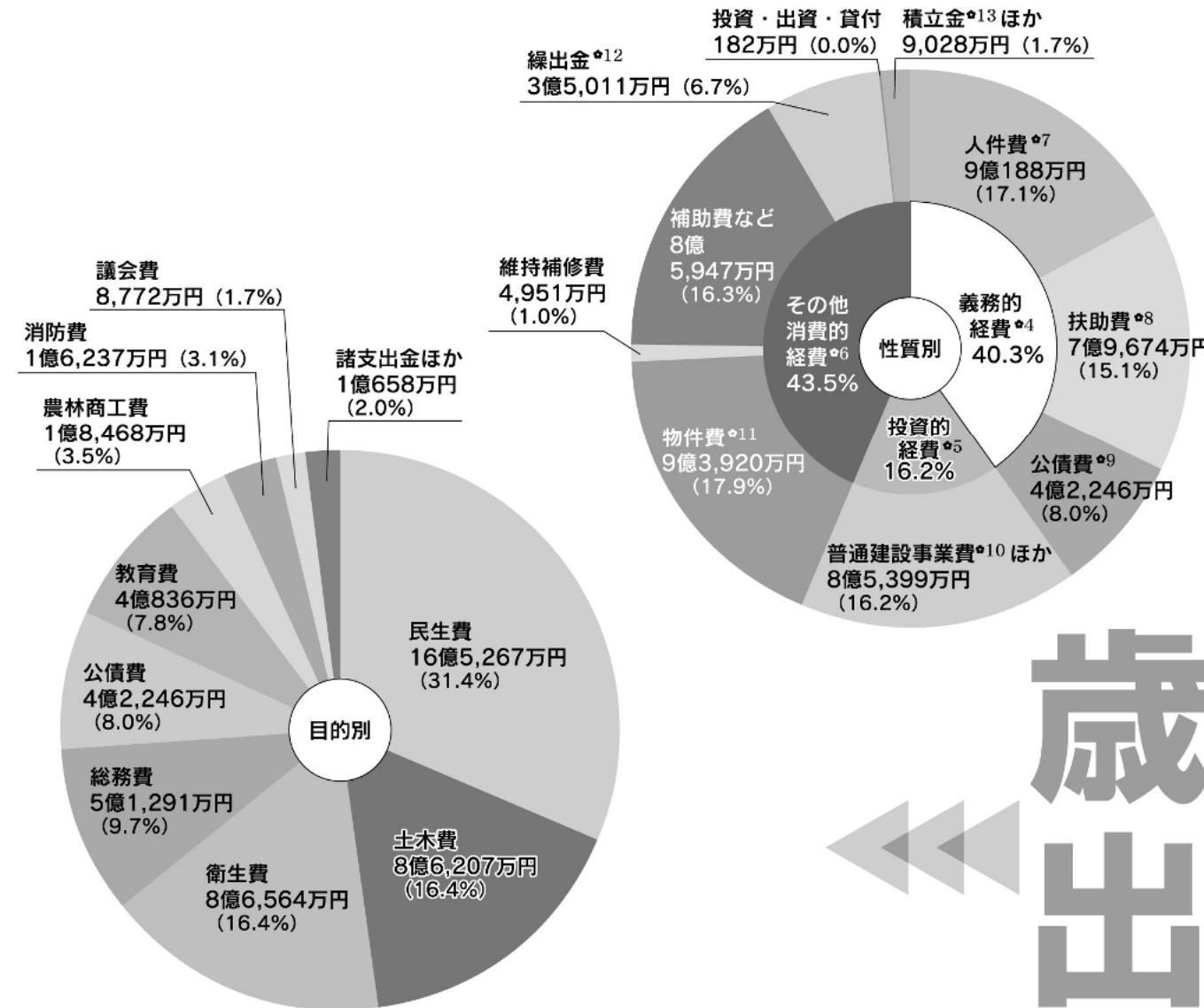
本年度の一般会計当初予算は52億6546万円になりました。本年度に引き続き、本年度も財源が不足しており、基金の取り崩しによる補填をおこなつて当初予算を組むことになりました。今後も更なる行政改革を推進していくとともに、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

その他（地方消費税交付金ほか）
1億4,519万円（2.8%）



特別会計 25億5,822万円

特別会計	予算額
国民健康保険事業勘定特別会計	10億6,287万円
後期高齢者医療特別会計	2億7,905万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,828万円
学校給食センター事業特別会計	7,330万円
町立緑ヶ丘病院事業特別会計	8億9,553万円
上水道事業特別会計	2億2,919万円



用語説明

① 町税 …… みなさんに納めていただく「町民税」「固定資産税」「軽自動車税」などの税金。

② 繰入金 …… 積立金(基金)の取り崩し金や他会計から繰り入れたお金。

③ 町債 …… 事業などのために借りる町の借金。

④ 義務的経費 …… 支出が義務付けられている経費。

⑤ 投資的経費 …… 建物や道路整備など、将来に残るものに支出する経費。

⑥ 消費的経費 …… 後年度に形を残さない性質の経費。

⑦ 人件費 …… 議員報酬、職員給与など。

⑧ 扶助費 …… 子ども、高齢者などに対する支援のための経費。

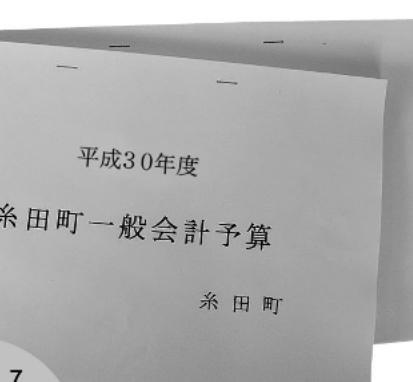
⑨ 公債費 …… 町の借金などを返還する経費。

⑩ 普通建設事業費 …… 建物や道路整備などに必要とされる経費。

⑪ 物件費 …… 賃金、旅費、需用費などの経費。

⑫ 繰出金 …… 特別会計などへ相互に資金運用するための経費。

⑬ 積立金 …… 計画的な財政運営のために積み立てる経費。



住宅の新築・改修などの支援実施中

糸田町では住宅の新築・改修などに対して、支援を実施しています。
「太陽光パネルを設置したい」「孫が生まれるので家を新築して一緒に住みたい」
など計画している人は、ぜひ活用してください。

住宅用太陽光発電システム設置補助金

①補助対象者

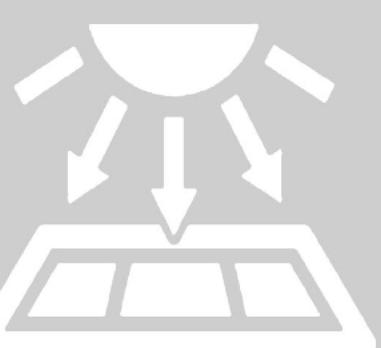
- ・町内の住宅に太陽光システムを設置する人
- ・あらかじめ太陽光システムが設置された住宅を購入する人

②補助対象の条件

- ・電力会社と電灯契約および余剰電力の受給契約を締結でき未使用の太陽電池による発電設備であること
- ・太陽電池モジュールの最大出力の合計値が10kw未満のもの

③補助金の額

- ・1kwあたり2万円(上限8万円)



三 世代同居住宅支援事業補助金

①補助対象者

- ・町内の三世代同居(親・子・孫など)を目的とした住宅の新築、改修、購入などをおこなう人

②補助対象の条件

- ・三世代同居世帯のうち、全世帯または同居予定世帯が町外から転入して1年以内であること(工事完了後転入する場合も申請可能です)
- ・5年以上継続して三世代同居を予定しており、自治会に加入していること

③補助金の額

- ・補助対象費用の半額(上限50万円)

木 造戸建て住宅耐震改修補助金

①補助対象者

- ・町内の昭和56年5月31日以前に建築または工事着工した木造戸建て住宅に居住している人

②補助対象の条件

- ・専門家による耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満である木造戸建て住宅について、上部構造評点が1.0以上になるよう補強する工事をおこなうこと

③補助金の額

- ・耐震改修工事費用×40%(上限60万円)

問合せ
建築課 電話26-4020



記載以外にも細かな条件などがあります。
詳しくは問合せください。

平成30年第1回糸田町議会定例会にあたり、町政の方針を述べさせて頂きます。議員各位のご理解とご賛同賜りますようお願い申し上げます。糸田町は平成31年1月1日に、町制施行80周年という記念のときを迎えます。これまでの糸田町の歴史を振り返ると、それぞれの時代に困難な課題があり、その都度多くの町民の皆様が、糸田町の将来のために情熱をもって努力を重ね、その成果の一つひとつが今日の糸田町を築き上げて下さいました。この皆様とともに考へ、一步を踏み出す年にしなければならないと考えています。100周年を迎える20年後は、今の子どもたちが大人になって社会や地域の中心となって活躍している時期にあたるため、そのような観点を踏まえながら町政に取り組んでまいります。

平成30年度の糸田町一般会計予算は約52億6千5百万円です。これは、前年度比約12%増となります。性質別予算では、投資的経費である普通建設事業費が前年度比24.2%の伸びとあります。これは、前年度比約12%増となります。性質別予算では、投資的経費である普通建設事業費が前年度比24.2%の伸びとあります。

平成30年度以降も、文化会館・町民体育館統合化計画や防災行政無線のデジタル化など、多くの事業を計画しています。そのためにも自主財源の確保は重要であり、税及び使用料等収納対策は、引き続き税務課内債権対策班と収納係課との連携を強化し、更なる徴収率の向上に努めてまいります。

昨年度より、認知症の方やその家族等が集い、情報交換や相談、予防、症状の改善を目的とした「カフェたぎり」をオーブンさせました。平成30年度には認知症地域支援推進員の配置を行います。また、2号横断歩道橋補修工事を実施します。利用者の安全、施設の長寿命化を図つてまいります。

平成30年度は事業推進の本格化初年度であり、担い手への農地等の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、規格参入の促進など農地等の利用の最適化を積極的に進めています。田川郡東部環境衛生施設組合のし尿処理施設、じん芥処理施設及び埋立処分施設建設においては、し尿処理施設のプラン建設の着手、じん芥処理施設の用地買収が昨年度完了し、建設地造成等の調査測量や環境アセスメント等、稼働に向けて着実に建設準備が進められています。

施政方針

糸田町長
佐々木 淳



学校給食センターの改築については、平成30年度国の補助が認められ次第、補正予算を計上し実施してまいります。また、国の補助事業の社会資本整備事業により、糸田駅2号横断歩道橋補修工事を実施します。利用者の安全、施設の長寿命化を図つてまいります。

介護予防事業での「転ばぬ身づくり教室」については、「転ばぬ身づくり教室」については、体づくり教室とともに、少人数級・学力補充教室等を継続し、更なる学力向上を推進します。

また、国補助事業の社会資本整備事業により、糸田駅2号横断歩道橋補修工事を実施します。利用者の安全、施設の長寿命化を図つてまいります。また、この難局に耐えうる病院による病院間での連携を図り、新規参入の促進など農地等の利用の最適化を積極的に進めています。田川郡東部環境衛生施設組合のし尿処理施設、じん芥処理施設及び埋立処分施設建設においては、し尿処理施設のプラン建設の着手、じん芥処理施設の用地買収が昨年度完了し、建設地造成等の調査測量や環境アセスメント等、稼働に向けて着実に建設準備が進められています。

また、現在公募にて「記念ロゴ」や「キャッチフレーズ」を募集しております。この80周年記念事業コンペトを「賑やかで熱い町」として、冒頭で申し上げましたが、本年は町制80周年の記念の年であります。この難局に耐えうる病院による病院間での連携を図り、新規参入の促進など農地等の利用の最適化を積極的に進めています。田川郡東部環境衛生施設組合のし尿処理施設、じん芥処理施設及び埋立処分施設建設においては、し尿処理施設のプラン建設の着手、じん芥処理施設の用地買収が昨年度完了し、建設地造成等の調査測量や環境アセスメント等、稼働に向けて着実に建設準備が進められています。

やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や香典返し、赤い羽根共同募金配分金により糸田町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受け付けています。

寄付・贈り物の受付先

糸田町社会福祉協議会 糸田町社会福祉センター内(役場横)
電話26-4540 FAX26-3666

地域でおこなう交流事業を応援します～地域活動奨励金募集！～

◆申込み	社会福祉協議会 電話26-4540
◆対象	子どもや高齢者などの交流で地域のつながりを広げませんか？これまで大熊で三世代合同祭りや西部で三世代グラウンドゴルフ大会などに助成しました。ぜひ地域で活用ください。
◆奨励内容	環境美化活動、子どもと高齢者・障がい者(児)のふれあい交流
◆締切	6月29日(金)まで
◆申込み件数	6件
◆奨励金額	10件
◆対象	行政区内でおこなう美化活動やふれあい交流活動
◆締切	6月29日(金)まで
◆申込み件数	6件
◆対象	町内で活動しているボランティア団体で営利を目的としない団体
◆締切	6月29日(金)まで
◆申込み件数	10件
◆対象	1件につき2万円まで
◆締切	6月29日(金)まで
◆申込み件数	2000円まで

お知らせ

児童館5月のお知らせ

- ◆休館日 毎週月曜日、1日(火)
4日(金)～6日(日)
12日(土)～13日(日)
- ◆開館時間 午前10時～午後6時
※小学生未満のお子さんは保護者と一緒に来てください。

もの忘れや金銭管理が不安になったら相談してください～日常生活自立支援事業～

◆利用料	1回(1時間まで) 1000円 ※1時間を超えると30分ごとに350円 円加算
◆サービス内容	▼福祉サービスの申込みをしたいけれど手続きや契約の方法がわからず、判断能力の低下で契約内容の理解が難しい人は利用できません。
◆利用できる人	▼認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分で、日常生活に困っている人に対し、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理、書類など預かりを本人との契約でおこなう事業です。日常生活に不安がある人は気軽に相談して下さい。相談は無料です。
◆対象	▼もの忘れがあり、よく通帳や印かんきの手伝い
◆対象	▼日常生活に使用する通帳・印かんきの預かり



健康ひろば

kenkouhiroba
日々の暮らしに役立つ健康だより



心地よいストレッチ教室 参加者募集

■申込み・問合せ 糸田町保健センター 電話49-9020(午前8時30分～午後5時)

体の筋肉をゆっくり伸ばしながら、ストレッチをおこないます。気分を落ち着かせストレスを発散！！



◆時 間 午後1時～午後2時
※5月も開催しますので見学へお越しください。

◆コース 火曜日・木曜日(週2回(24回)コース)、火曜日または木曜日(週1回(12回)コース)

◆参加費 ▶週2回(24回)コース 2,000円 (トレーニング室使用料含む)
▶週1回(12回)コース 1,000円

◆申込み締切 5月30日(水)

■問合せ 糸田町立緑ヶ丘病院 電話26-0111

退職者

3月末日で2人が退職しました。
看護師の村上弘子さんと、外来看護師長の永野早苗さんでした。
お2人から「永い間勤務できたのも、患者さんやご家族のおかげだと感謝申し上げます。ありがとうございました」とのことでした。

糸田町は人も気候も温かく、とても住みやすい印象です。
町立病院には看護師として4月から勤務しています。病院やその他で見かけたときは気軽に声をかけてください。

よろしくお願いします。

植田千鶴です。

永野さんは勤務歴29年、永野さんは35年の長年に渡り勤務していました。
お2人から「永い間勤務できたのも、患者さんやご家族のおかげだと感謝申し上げます。ありがとうございました」とのことでした。

日野香織です。

永野さんは引き続き勤務いたしますので、よろしくお願いします。
よろしくお願いします。



新しく看護師2人が仲間入りしました

**青空健康ウォーキング
参加者募集**

町内をめぐる青空健康ウォーキングを開催します。身体を動かし健康づくりをするすすめましょう。



日時 5月10日(木) 午前9時45分

集合場所 保健センター玄関前

コース 糸田祇園山笠めぐりコース
(1時間程度)

持つてくるもの
タオル、水筒、帽子など

※小雨決行、当日の天候により
ては中止

◆申込み・問合せ
保健センター
電話49-9020

【5月12日(土)は
「民生委員・児童委員の日」】

皆さんの最も身近な相談相手
です。

民生委員・児童委員は、住民

の皆さんとの協議会で、さまざまなPR活

動などをあこなっています。

この機会にぜひ民生委員・児

童委員について関心を持つても

らい、活動への理解と協力

をお願いします。

◆問合せ 福祉課

電話26-1241

職員人事異動について		
4月1日勤務で次のとおり異動しましたのでお知らせします。		
氏名	異動前	異動後
村上 一志	税務課課長	教務課課長
安友 雪子	出納室会計管理者	税務課課長
古野 洋子	介護保険広域連合派遣係長	出納室会計管理者
小原 誉美	町立病院係長	税務課係長債権対策班
坂本 高道	総務課主査	福祉課係長
後藤 香奈	税務課主査	介護保険広域連合派遣係長
上野 恵美	地域振興課主査	総務課主査
島本 翼	水道課主査	田川地区水道企業団派遣主査
松谷 隆一	教務課主事	税務課主事
土居 祐樹	税務課主事	水道課主事
鶴我 真弓	新規採用	地域振興課主事
日野可南美	新規採用	税務課主事
梶原 駿佑	新規採用	教務課主事
原 世利子	東保育所主任保育士	西保育所主任保育士
秋吉 信子	西保育所主任保育士	東保育所主任保育士
徳植 彩	東保育所保育士	西保育所保育士
井浦 理加	新規採用	西保育所保育士
岩田菜摘子	新規採用	西保育所保育士
森下美沙子	新規採用	東保育所保育士
野々上 晴	新規採用	東保育所保育士

本町では委員について理解を深めてもらい、信頼関係を築くために様々な取組みをあこなっています。

心とする活動強化週間(5月12日(土)～18日(金))には、それぞれの協議会で、さまざまなPR活動などをあこなっています。

この機会にぜひ民生委員・児童委員について関心を持つてもらいたい、活動への理解と協力をあ願いします。

◆問合せ 福祉課

電話26-1241

**高齢者の皆さんへ健診案内
(健康診査)**

後期高齢者医療被保険者を対象に、健康診査を実施します。

受診票は5月上旬に送付します。5月以後に被保険者になる人は、75歳になる月の上旬に送ります。

◆対象者 後期高齢者医療被保険者は対象外

後期高齢者医療被保険者(生保険者になる人は、75歳になる月の上旬に送ります)は対象外

活習慣病の治療を受けている人は対象外

◆受診期間 5月上旬～平成31年3月30日(土)

◆受診料 500円

◆受診方法(どちらかの方法で受診してください)

①健診を実施する機関に個別で予約のうえ受診する

②10月のがん検診と一緒に受診する

※詳細は保健センターから9月に案内を送ります

◆歯科健診 本年度から76歳になる後期高齢者医療被保険者を対象に口腔機能低下や肺炎などの疾病を予防するための歯科健診を実施します。対象者に

◆歯科健診 本年度から76歳になる後期高齢者医療被保険者を対象に口腔機能低下や肺炎などの疾病を予防するための歯科健診を実施します。対象者に

◆受診料 500円

◆受診方法(どちらかの方法で受診してください)

①健診を実施する機関に個別で予約のうえ受診する

②10月のがん検診と一緒に受診する

※詳細は保健センターから9月に案内を送ります

◆歯科健診 本年度から76歳になる後期高齢者医療被保険者を対象に口腔機能低下や肺炎などの疾病を予防するための歯科健診を実施します。対象者に

◆受診料 500円

◆受診方法(どちらかの方法で受診してください)

①健診を実施する機関に個別で予約のうえ受診する

②10月のがん検診と一緒に受診する

※詳細は保健センターから9月

ふるさといとだにご寄附ありがとうございます

平成30年1月～3月 寄附件数	寄附額
378件	6,880,000円

ふるさといとだを応援してくださり! 申込みは糸田町ふるさと寄附金専用サイトから。

- 問合せ
 - ▶サイネックス
ふるさと
納税センター
電話0800-170-2102
 - ▶さとふる
ウェブで簡単ふるさと納税
サポートセンター
電話03-6895-1881
 - ▶地域振興課 電話26-4025



防災無線を用いた情報伝達訓練の実施

地震や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練をおこないます。

この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート※注)を用いた訓練で、糸田町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練があこなわれます。

●訓練実施日時 5月16日(水) 午前11時頃

●訓練でおこなう放送試験

<情報伝達手段> ▶防災行政無線

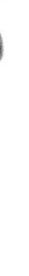
<放送内容>

糸田町に設置している防災行政無線から、一斉に次のように放送されます。

- ・上りチャイム音
- +「これは、Jアラートのテストです」×3
- +下りチャイム音

※注 Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。

●問合せ 総務課 電話26-1231



平成30年度分 合併処理浄化槽の設置補助金

合併処理浄化槽補助金の額と制度が変わります

平成30年度から合併処理浄化槽補助金の制度が変更になります。また、単独浄化槽やくみ取り便槽を適正に処分して合併処理槽を設置する場合、これまでの補助金額に上乗せて補助金が交付されるようになりました。

提出する書類が追加、または変更となりますので、詳しくは住民課まで問合せください。

●受付基数 25基(達し次第終了)

●申込期限 12月28日(金)まで

●受付時間 午前8時30分～午後5時15分

(土・日・祝日は除く)

※申込みは所定の用紙でおこないます(用紙は住民課窓口に備えています)。

補助対象者

町全域で専用住宅、併用住宅に合併処理浄化槽を設置しようとする人。ただし、次の各号に該当する人は除きます。

- ①浄化槽の設置の届け出の審査または、建築基準法の確認を受けていない人。
- ②住宅などを借りている人で賃貸人の承諾が得られない人。
- ③販売の目的で合併処理浄化槽付専用住宅を建築する人。

●補助金の交付申請

補助金交付申請書とその他町長が必要と認める書類

●補助対象の合併処理浄化槽の規模、機能など

①専用住宅や併用住宅に設置するもの

主に居住の用に供する建物をいう(併用住宅は居住部分の割合が床面積の2分の1以上のものに限ります。アパートと賃貸住宅は専用住宅とみなします)。

②50人槽以下のもの

浄化槽の入槽は、建物の建築面積と居住人数によって決定されます。

③合併処理浄化槽の機能

し尿と雑排水を併せて処理する浄化槽で、生物科学

的酸素要求量(以下「BOD」)除去率90%以上、放流水のBODが20mg/L(日間平均値)以下の機能を有するもの。

●補助金の額

人槽区分	金額
5人槽	33万2,000円
6人槽	37万3,000円
7人槽	41万4,000円
8人槽	45万8,000円
9～50人槽	54万8,000円



●補助金の上乗せ(処分費および配管設置費)を受けることが出来る人

次のすべてに該当する人は、下表の金額を限度として補助金の上乗せができます。

- ①単独浄化槽または、くみ取り便槽から合併処理槽へ転換をおこなった人。
- ②単独浄化槽または、くみ取り便槽の処分を適正におこなった人。
- ③処分費または、配管設備費のどちらか一方で費用が1,000円以上かかった人。

〈上乗せ金額〉

上乗せ対象	単独浄化槽からの転換の場合	くみ取り便槽からの転換の場合
処分費	9万円	6万円
配管設置費	14万円	14万円

※但し、配管設置費用が21万円未満の場合は補助金交付率3分の2を乗じて得た額とします(1,000円未満切り捨て)。

- 工期の条件 竣工(工事完了) 実績報告書提出 平成31年3月29日(金)まで
- 問合せ 住民課 衛生係 電話26-1235

列車でGo! 本物の列車が運転できる!

平成筑豊鉄道金田駅構内で本物の列車を運転することが出来るイベントを実施します。



●日 時 6月10日(日)

午後1時～午後4時

●場 所 平成筑豊鉄道
金田駅構内6番線

●募集人員 先着24人

●対象年齢 小学3年生以上(15歳以下は保護者同伴)

●金 額 1人 3,000円

●応募期間 5月8日(火)～31日(木)

※定員に達し次第受付終了

●申込み・問合せ 平成筑豊鉄道 電話22-1000



カフェたぎり(認知症カフェ)開催

- 日 時 5月16日(水)
午後2時30分～
午後4時

- 場 所 社会福祉センター(介護棟)
食堂

- 内 容 認知症の人とその家族だけでなく地域住民の新しい“憩いの場”として、カフェを開設します。お茶やコーヒーを飲みながら、楽しい時間を過ごしましょう。

介護予防ポイントがもらえるので、ポイント手帳をお持ちの人は持参してください。

- 問合せ 地域包括支援センター 電話26-9090

大会結果
スポーツ・文芸の分野で優秀な成績をおさめる!
筆に思いを込めて

●西日本新聞
書道之友展2018

九州・山口の書道愛好家による作品を集め、「西日本新聞書道之友展2018」の入賞者が発表され、本町からは、一般部の特選に花桐香舟さん、奨励賞に石井亮子さん、松本末勝さんが選ばされました。また、これらの作品は、4月に福岡県立美術館で展示されました。

今回入選した3人は、糸田町の人材バンク木曜教室の受講生で「藤村虹湖先生の指導があったから入選できました。これからも書道を続けていきたい」と話してくれました。

個人戦(敬省略)

◆小学1・2年生の部…3位 長末 佑
◆小学3・4年生の部…準優勝 長末 純
◆中学生女子の部…準優勝 有富 結葉 3位 小原 一華
◆青年の部…優勝 小原 幹世 準優勝 石井 宏樹 3位 梶原 駿佑
◆一般の部…優勝 小原 未有

3月18日 ●日ごろの稽古の成果を発揮!!

3月24日 ●仲間と共に掴んだ栄光
●第12回いとだ杯剣道大会 ●

3月24日～25日に田川市郡の各球場で田川少年軟式野球連盟春季大会がおこなわれ、全14チームが熱戦を繰り広げました。本町からは糸田ジュニアクラブが参加。決勝戦で伊田レッドスターに惜しくも敗れたものの、見事、準優勝を果しました。選手たちは、日々の厳しい練習の成果を十分に発揮して充実した大会となりました。

糸田ジュニアクラブ主将の中尾悠翔くんは「次の大会は優勝を目指して頑張りたい」と話してくれました。

田川少年軟式野球連盟



第24回(昨年)大賞作品「山笠を担ぐ男衆」生田 守 氏



第25回 糸田祇園山笠 フォトコンテスト

5/12~5/13

大賞(1点)…賞金**3万円**
金賞(1点)…賞金**1万円**
特選(2点)…賞金**5,000円**
秀作(3点)…賞金**3,000円**

撮影時は、山笠の舁き手の邪魔にならないようにお願いします。事故やケガの危険性があるため、あまり近づき過ぎないようにしてください。

応募規定

撮影期日／5月12日(土)～13日(日)

題材／糸田祇園山笠をテーマとしたもの

サイズ／・四つ切り（ワイド四つ切り可）

・A4

・組み写真の場合は35cm×40cm
のうす台紙に写真貼付

応募資格／住所、年齢、職業（プロ、アマ）、
性別を問いません。

締切日／6月1日(金) 午後5時15分まで
※消印有効

送付先／〒822-1392

田川郡糸田町1975番地1

糸田町役場 地域振興課

審査選考／朝日新聞社・全日本写真連盟西部
本部で厳正に審査。

審査結果／7月下旬までに本人に通知。

表彰・展示／審査結果発表後、本人に通知。

※詳しくは、地域振興課へ

電話26-4025

応募の注意

- 応募作品は1人3点以内、未発表のもの。
- 応募作品は原則として返却しません。
- 入賞作品の使用権は主催者に帰属。主催者が一般に提供する電子メディアによる情報サービスにも使用する場合があります。
- 入賞作品のネガを提出してもらう場合があります。
- 応募作品には応募票を添付してください。

キリトリ線

【応募票】

画題	住 所	〒	
カメラ		市	郡
レンズ	ふりがな		
絞り	氏名		
シャッタースピード	年齢	歳	
フィルム	電話番号		
その他	撮影年月日		

※応募票が足りないときは、この要領で作成してください。